

# 諸 報

## 日本LCA学会学生交流ネットワーク 2010年度活動報告

畠山 博樹・菊地 恵美・尾下 優子

### ILCAJ-SCN Activity Report 2010

Hiroki HATAYAMA, Emi KIKUCHI and Yuko OSHITA

日本LCA学会学生交流ネットワーク (The Institute of Life Cycle Assessment, Japan, Student Communication Network: ILCAJ-SCN、以下 SCN) は、環境問題に対する高い意識を持つ学生が、知識と人脈のネットワークを広げることを目的に設立された、学生会員によって構成される研究会である。SCNの設立は、2008年に学生会員であった菊池康紀、畠山博樹（東京大学）の両名によって提案され、2009年3月の第1回学生総会をもって活動を開始した。以降、幹事長の畠山博樹（東京大学）および副幹事長の菊地恵美（東京大学）、尾下優子（九州大学）を中心に、学生会員のLCAへの理解を深めるために様々なイベントを開催してきた（図1）。本報では、SCNの2010年度（2010年4月～2011年3月）の活動について報告する。

2008年夏 学生組織設立に向けて始動

2008年10月 学生部会設立趣意書を理事会に提出  
(提案者2名、賛同者9名)

2008年12月 学生部会(仮称)設立が理事会に承認される  
設立集会(第8回エコバランス国際会議会期中)

2009年3月 第1回学生総会(第4回日本LCA学会研究発表会会期中)

2009年9月 第1回工場見学会及びワークショップ2009開催

2010年3月 第2回学生総会(第5回日本LCA学会研究発表会会期中)  
第1回セミナー開催

2010年8月 第2回工場見学会及びワークショップ2010開催

2011年3月 第3回学生総会(第6回日本LCA学会研究発表会会期中)  
第2回セミナー開催

SCNへの参加状況(2011年3月現在)：10大学11研究グループ

図1 SCN設立から現在までの流れ

#### 第2回工場見学会

日 時：2010年8月25日

場 所：新日本製鐵株式会社 君津製鉄所(千葉県君津市)

参加人数：13名

高炉、連続铸造工場、熱間圧延工場、プラスチックリサイクル設備などの見学をおこなった。また、省エネルギー化やリサイクルを中心とした取り組み、LCA計算に関するディスカッションをおこなった。

#### ワークショップ2010

日 時：2010年8月24・26日

場 所：ホテル静養園(千葉県富津市)

参加人数：15名

合宿形式で、勉強会及び研究発表会をおこなった。勉強会では、4つの研究グループが研究で用いる手法や研究事例についてそれぞれ発表し、互いに基礎的な知識を共有した。研究発表会では、研究成果だけでなく研究予定や進捗報告も含め、12件の発表があった。

#### 第3回学生総会

日 時：2011年3月2日 (第6回日本LCA学会研究発表会会期中)

場 所：東北大学 川内北キャンパス

参加人数：30名

2010年度の活動、収支決算を学生会員に報告した。また、2011年度の活動計画や体制などについて話し合った。

#### 第2回セミナー

日 時：2011年3月2日

場 所：東北大学 川内北キャンパス

参加人数：33名

講師として東北大学大学院環境科学研究科の馬奈木俊介

畠山 博樹／東京大学大学院工学系研究科マテリアル工学専攻／〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

菊地 恵美／東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻／〒113-8656 東京都文京区本郷7-3-1

尾下 優子／九州大学大学院経済学府経済システム専攻／〒812-8581 福岡県福岡市東区箱崎6丁目19番1号

Hiroki HATAYAMA / Dept. of Materials Engineering, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo / 7-3-1, Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8656  
Emi KIKUCHI / Dept. of Chemical System Engineering, Graduate School of Engineering, The University of Tokyo / 7-3-1, Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo 113-8656

Yuko OSHITA / Faculty of Economics, Kyushu University / 6-19-1, Hakozaki, Higashi-ku, Fukuoka 812-8581

准教授を招聘し、「環境問題解決の経済的、政策的インセンティブ」をテーマに講演会とディスカッションをおこなった。

その他

第6回日本LCA学会研究発表会において、2010年度の活動をポスター発表及びクロージングにて報告した。

実質2年目となる2010年度の活動では、工場見学会やワークショップ、セミナーといった知識と人脈のネットワークを構築する活動を継続して開催する下地を整えることができた。活動へ参加する学生についても、10大学11研究グループと着実にその規模を拡大している。今後も学生会員の意見を広く取り入れた活動により知識と人脈のネットワークを強化し、本学会が社会に対して果たすべき役割への学生の積極的な貢献につなげていきたい。